公開シンポジウム

大谷大学真宗総合研究所東京分室主催

宗教といのち

日韓台の終末期医療の現状から「良い死」を考える

◆発　題１　鍾　宜錚　大谷大学
台湾における「善終」の法制化と宗教的実践

◆発　題２　渕上恭子　慶應義塾大学
韓国における終末期医療と尊厳死
―「死の自己決定」と「死にがい」をめぐって―

◆発　題３　金田諦晃　東北大学
緩和ケア病棟での活動から考える「良い死」
―臨床宗教師の視点から―

◆コメント　藤枝　真　大谷大学
◆司　　会　陳　宣聿　大谷大学

問い合わせ　shin.tokyo3021@gmail.com　大谷大学真宗総合研究所東京分室

2022年2月12日（土）14:00－17:30
オンライン（zoom）開催 申し込み要〆切2月10日
申し込みフォーム　https://forms.gle/PvVCUwTj8TgNNWkA6
申し込みQRコード▶